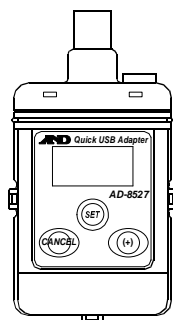


クイック USB アダプタ

取扱説明書（保証書付き）



ご注意

- 本書の一部または全部を無断転載することは固くお断りします。
- 本書の内容については将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容は万全を期して作成しておりますが、ご不審な点や誤り、記載もれなどお気づきの点がありましたら、ご連絡ください。
- 当社では、本器の運用を理由とする損失、損失利益等の請求については、前項にかかわらずいかなる責任も負いかねますのでご了承ください。



1WMPD4001925A

保証書	
この度は弊社の製品をお買い上げ頂き有難うございました。取扱説明書に基づく通常の使用において故障が生じた場合、保障期間内に限り無償にて修理いたしますので、この保証書は大切に保管しておいてください。	
品名	クイックUSBアダプタ
型名	AD-8527
お客様お名前	様
ご住所	□□□-□□□□
ご購入日	年 月 日
ご購入店	(ご購入店名を必ずご記入ください。)
保証期間	ご購入日より1年間
本社 〒170-0013 東京都豊島区東池袋 3-23-14 (ダイハツ・ニッセイ池袋ビル 5F)	

安全にお使いいただくために

この機器を操作するときは、下記の点に注意してください。

注意

- ケースを開けないでください。機器を損傷し機能を失う恐れがあり、保証の対象外となります。

使用上の注意

注意

- キャップをコネクタ側に装着した状態で防滴仕様（IP65相当）となります。この防滴仕様は、水没、高圧の流水には耐えられませんので注意してください
- 計量機器または USB から電源供給を受けるため、計量機器またはパソコンと接続すると電源が入ります。

1. はじめに

本書は、AD-8527 用に作成された取扱説明書です。クイックUSBアダプタを理解し、十分に活用していただくため、使用前に本書をよくお読みください。

2. 特徴

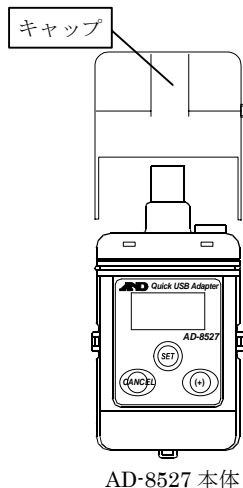
- 計量機器とは RS-232C で、パソコンとは USB で同時接続して、計量データをパソコンにリアルタイムで取り込むことができます。COMポートを持たないパソコンでもデータの取り込みが可能になります。
- USB キーボードとして動作するため、専用ドライバ等のソフトインストールが不要で、接続するだけで計量データをパソコンに送信できます。
- パソコンから計量機器にコマンドを送ることはできません。

- Windows の Excel、Word、メモ帳など、どのアプリケーションにもデータを送信できます。
- 計量機器または USB から電源供給を受けるため、専用電源は不要です。
- AD-8527 は、内部にデータを記憶することができません。パソコンを使用せずにデータを記憶したい場合は、AD-1688 計量データロガーをご使用ください。

注意：AD-8527 は、計量機器または USB から電源供給を受けるため、計量機器またはパソコンと接続すると電源が入ります。

3. 梱包内容

- AD-8527 本体
- USB 延長ケーブル (0.5 m)
- RS-232C ケーブル D-Sub 9 ピン (1 m) AX-KO3571-100
- RS-232C ケーブル D-Sub 25 ピン (1 m) AX-KO3572-100
- RS-232C ケーブル Din7 ピン (1 m) AX-KO3573-100
- 取扱説明書 (本書)



AD-8527 本体



USB 延長ケーブル



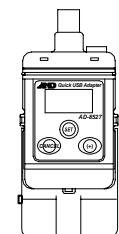
RS-232C ケーブル D-Sub 9 ピン



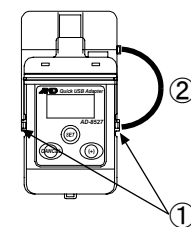
RS-232C ケーブル D-Sub 25 ピン



RS-232C ケーブル Din7 ピン



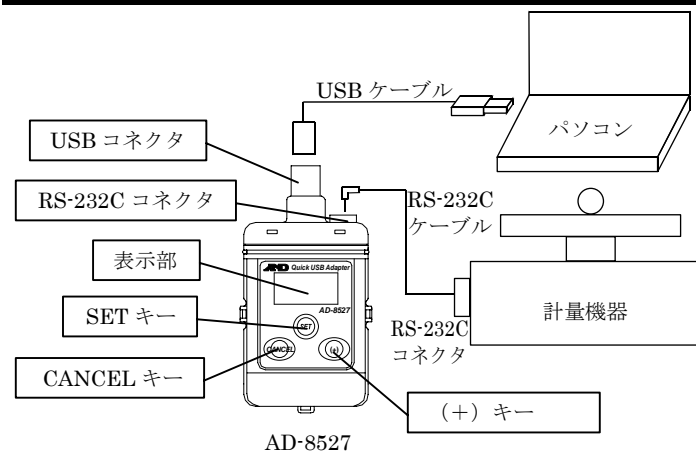
使用時には、キャップを本体の後方に取り付けることができます



① 本体側面の穴にストラップを取り付けることができます。

② 本体とキャップをつなぐことで、キャップの紛失を防ぎます。

4. 接続とキーの基本操作



キー	押した場合 (押してすぐ離す)	押し続けた場合 (約2秒間押し続ける)
SET	日付・時刻を表示します。	内部設定のメニューを表示します。
(+)	なし	インターバルの開始/停止を行います。(インターバルモードのとき)
CANCEL	なし	なし

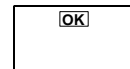
5. 計量データの転送

以下の手順で計量データをパソコンに転送することができます。

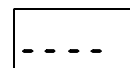
- AD-8527 とパソコンを USB で、AD-8527 と計量機器を付属の RS-232C ケーブルで接続します。
注意：計量機器側の RS-232C コネクタに合ったケーブルを選んで使用してください

電源が投入され、待機状態になります。初回接続時はパソコンにドライバが自動でインストールされます。

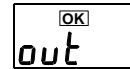
USB および RS-232C のどちらかが接続されていない場合、バー表示となります。



待機状態



- 計量機器の PRINT キーを押すなどして、AD-8527 に計量データを送信します。AD-8527 が計量データをキーボード入力信号としてパソコンに転送します。転送されるとブザーがなり、out と表示します。(約2秒間)



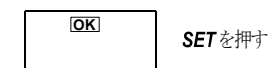
注意：Excel に正しくデータが入力されない場合、「9.2.」を参照してください。GLP 出力、統計演算結果を送信する場合、計量機器の「データ出力間隔 (PULSE)」を「1.6 秒空ける」に設定してください。

- 2 の操作を必要な回数だけ繰り返し行います。
- AD-8527 と計量機器、およびパソコンの接続を外します。

6. 日付・時刻の表示

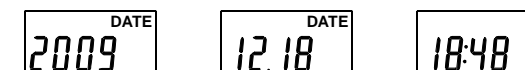
待機状態から SET キーを押すと、年・日付・時刻が順番に表示されます。

- 待機状態



SET を押す

- 年、日付がそれぞれ約 2 秒間表示され、その後、時刻表示 (2 4 時間表示) になります。



- いずれかのキーが押されると、待機状態に戻ります。

7. 日付・時刻の設定

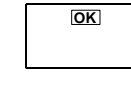
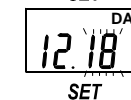
以下の方法で日付、時刻を本体にて変更できます。

- 「6. 日付・時刻の表示」を参照し日付・時刻を表示させます。年、日付または時刻が表示されている状態で SET キーを約 2 秒間押し続けると、表示が点滅し設定モードになります。

以下のキーで年月日、時刻を設定します。

- (+) キー : 数値 + 1
 - CANCEL キー : 数値 - 1
- 押し続けると連続して変化
SET キー : 設定を確定し、次の項目に移ります。

- 年、月、日、時間、分を設定後、SET キーを押すと待機状態に戻ります。



8. 内部設定

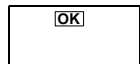
内部設定では AD-8527 の動作や通信の設定を変更することができます。各機能毎に項目が割り当てられており、項目の設定を変更することにより、その機能の動作を指定します。設定した値は電源をオフにしても記憶しています。

(裏へ続く)

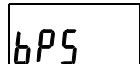
(表より)

8.1. 操作方法

- 待機状態から SET キーを約 2 秒間押し続けます。
- 項目表示になります。(「8.2. 項目一覧」参照)
(+) キーで項目を選択し、SET キーで項目の設定値表示に移動します。
CANCEL キーを押す、または 10 秒間操作がなかった場合、待機状態に戻ります。
- 設定値表示になります。現在の設定値は右下の▶マークが点灯します。
また、設定値の点滅は、変更可能であることを示します。
- 以下のキーで設定値を変更します。
(+) キー：設定値を順次表示します。
CANCEL キー：変更せずに次の項目に移動します。
SET キー：設定を確定し、次の項目に移動します。



SET を押し続ける



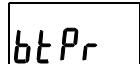
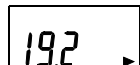
SET を押す



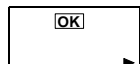
現在の設定値



変更後は、設定値および右下の▶マークが 1 秒間点灯し、ブザー音が鳴り、変更されたことを示します。その後、次の項目を表示します。



- CANCEL キーを押すと、待機状態に戻ります。



8.2. 項目一覧

設定項目	内容
①ボーレート 	設定値 600, 1200, 2400*, 4800, 9600, 19200 bps
②ビット/パリティ 	設定値 7bit-Even*, 7bit-Odd, 8bit-None
③ラインデータ数 	設定値 1*, 2, 3, 4, 5, 6, 7
④ブザー 	設定値 ブザーを鳴らす*, ブザーを鳴らさない
⑤データ転送モード 	設定値 標準モード (全データ転送)*, インターバルモード
⑥インターバル時間 (秒)	設定値 1*, 2, 5, 10, 15, 20, 30, 60, 120, 300, 600, 900, 1200, 1800, 3600
⑦転送データの選択 	設定値 計量値のみ*, 全データ (ヘッダ、単位付き)
⑧日時データの付加 	設定値 日付・時刻を付加する*, 付加しない
⑨年・月・日の順番 (注1) 	設定値 年/月/日*, 月/日/年, 日/月/年

(注1) 日本国内で使用する場合は、設定変更する必要はありません。
*は、出荷時設定

ラインデータ数、インターバルモード、転送データの選択、日時データの付加については、次項を参照してください。

8.3. 転送データについて

●日時データの付加

データを受信した日時をパソコンに転送することができます。日付、時刻、計量データはタブで区切られます。

例) 2009/6/10<Tab>10:41:24<Tab>+00123.45<Enter>

Excel に転送した場合

●転送データの選択

AD-8527 が受信したデータのうち、計量値のみを転送するか、全データを転送するかを選択することができます。Excel で統計処理などをする場合、計量値のみを転送するほうが便利です。GLP 出力など、計量値以外のデータも転送する場合、全データ転送にすることがあります。

例) 受信データ: ST,+00123.45 g のとき
計量値のみ転送の場合: +00123.45
全データ転送の場合: ST,+00123.45 g

●ラインデータ数について

1 データごとに内容が異なる場合の記憶に便利な機能です。個数計などで、ID、個数を同時に記憶する際に便利です。ラインデータ数を設定すると、その設定データ数以内の<CR>をカンマに変換し、設定ライン数に達すると改行します。例えば、コード、個数、重量がそれぞれ 1 データで送られる場合、それらの 3 つを 1 行ずつにまとめることができます。

例) 受信データが以下のような場合
ID,000123<CR><LF>
QT,+00000056 PC<CR><LF>
ST,+0003.102 g<CR><LF>

Excel に転送した場合の例

- ラインデータ数が 1 のとき
ID、個数、重量が別の行に入力されます。

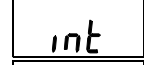
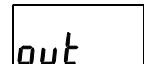
- ラインデータ数が 3 のとき、ID、個数、重量が 1 行に入力されます。

ID 個数 重量

●インターバルモード

- インターバルモードでは、計量データを定期的に転送することができます。
- インターバル時間は次の中から選択できます。
1 秒、2 秒、5 秒、10 秒、15 秒、20 秒、30 秒、1 分、2 分、5 分、10 分、15 分、20 分、30 分、1 時間

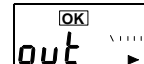
- AD-8527 とパソコンを USB で接続します。
- AD-8527 と計量機器を付属の RS-232C ケーブルで接続します。
- 内部設定でデータ転送モード (out) をインターバルモード (int) にし、インターバル時間を設定します。



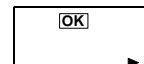
CANCEL キーを押して、待機状態に戻ります。インターバルモードのとき、右下の▶マークが点灯します。

- 計量機器のデータ出力モードをストリームモードにします。設定の方法は計量機器の取扱説明書を参照してください。

- (+) キーを 2 秒間押し続けると転送を開始します。設定したインターバル時間毎にデータを転送します。インターバル転送中は右下の▶マークが 1 秒周期で点滅します。データ転送時は out と表示します。



- 転送を停止するときは、再度 (+) キーを押し続けます。右下の▶マークが点灯に戻ります。



9. エラー

9.1. エラー表示

エラー	内容	解決方法
	供給されている電圧が低下しています	USB が正しく接続されているか確認してください。
	受信データのボーレート、パリティが設定値と異なります。	AD-8527 と計量機器のボーレート、パリティの設定を合わせてください。
	時計のバックアップ電池が無くなるなど、時計のエラーです。	修理を依頼してください。

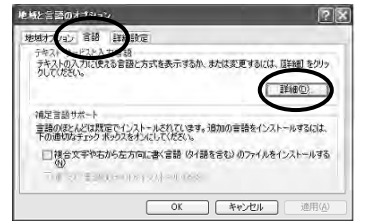
9.2. Excel に計量データが正しく入力されない場合

Windows XP でデータが正しく入力できない場合、以下の設定を行ってください。

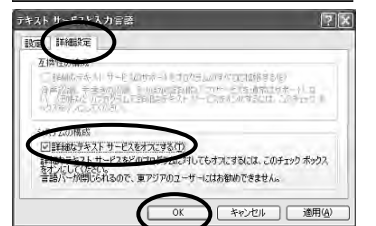
- 「コントロールパネル」から「地域と言語のオプション」を開きます。



- 「言語」タブを選択し、「詳細」ボタンを押します。



- 「詳細」タブを選択し、「詳細なテキストをオフにする」にチェックを入れ、「OK」ボタンを押します。



10 仕様

接続可能機器	RS-232C の付いている A&D 製の天びん、はかり
対応 OS	Windows 2000 / XP / Vista
時計誤差	±1 分/月
専用電源	不要。 計量機器またはパソコンから電源の供給
動作温湿度範囲	5°C~40°C、85%RH 以下 (結露しないこと)
寸法	55×103×16.5mm
質量	約 60g

Windows、Excel、Word、メモ帳は、米国およびその他の国における米国 Microsoft Corporation の登録商標または商標です。

保証規定

次のような場合には保証期間内でも有償修理になります。

- 誤ったご使用または取り扱いによる故障または損傷。
- 保管上の不備によるもの、および使用者の責に帰すと認められる故障または損傷。
- 不適切な修理改造および分解、その他の手入れによる故障または損傷。
- 火災、地震、水害、異常気象、指定以外の電源使用およびその他の天災地変や衝撃などによる故障または損傷。
- 保証書の提示がない場合。
- 保証書にご購入日、保証期間、ご購入店名などの記載の不備あるいは字句を書き換えられた場合。
- ご使用後の外装面の傷、破損、外装部品、付属品の交換。
- 保証書の再発行はいたしませんので大切に保管してください。
- 本保証は日本国内においてのみ有効です。

A&D 株式会社 **エーアンド・デイ**